

令和7年度 各水源地における PFOS及びPFOA 検査結果(原水)

採水年月日: 令和7年7月7日
原水=塩素消毒する前に水源地で採取された水

検査機関名: 嶺新環境分析センター

項目名	国暫定目標値	(白河地域)					(表郷地域)	(大信地域)		
		後原取水場	川田取水場	長ラサ取水場	塚田取水場	舟田水源	金山第2水源	小笠第1、2水源	上新城水源	精道沢第2水源
PFOS及びPFOA	0.00005mg/ℓ以下	0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満

検査結果については、上記のとおり全ての箇所で0.000005mg/ℓ未満(5ng/ℓ未満)となっております。

※白河市白坂・みさか・旗宿、表郷地域の一部、大信地域の一部、堀川ダムから水道用水を供給している区域です。
供給元である白河地方広域市町村圏整備組合のホームページによると、検査結果は市内の水源地同様、0.000005mg/ℓ未満となっており、国が定める暫定目標値を下回っております。

一般的に表示されている国の暫定目標値は、50ng(ナノグラム)/ℓですが、mg(ミリグラム)に換算すると0.000005mg/ℓです。

1ng(ナノグラム)=10億分の1g

1mg(ミリグラム)=1千分の1g

よって、mg(ミリグラム)をng(ナノグラム)に換算する場合はmgの数値に100万を掛け算して算出します。(0.00005×1,000,000=50 となります。)

また、ng(ナノグラム)をmg(ミリグラム)に換算する場合はngの数値を100万で割り算をして算出します。(50÷1,000,000=0.00005 となります。)